

都市再生整備計画

ちゅうしんしが いちだいいちちく だい き せいさんほうこく
中心市街地第一地区(第2期)《精算報告》

わかやまけん はしもとし
和歌山県 橋本市

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	和歌山県	市町村名	橋本市	地区名	中心市街地第一地区(第2期)	面積	7.1 ha
計画期間	平成 19 年度 ~ 平成 28 年度	交付期間	平成 24 年度 ~ 平成 28 年度				

目標

大目標: 地域主体のまちづくり活動の充実と橋本らしい安全で便利な市街地環境整備の展開による、次代の「ふるさと」づくりの向上

- 目標1 安全・便利な居住環境の向上
- 目標2 歴史を感じるまちづくりによる「橋本ブランド」の向上
- 目標3 花があふれ、活気ある歩行空間の向上

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

- ・本地区は、JR和歌山線と南海高野線の橋本駅の南側に位置し、鉄道と紀の川、橋本川に囲まれた橋本市の中心市街地の一部である。大和街道と高野街道が交差する交通の要所として、古くから高野山へ参詣する宿場町、紀の川筋の物流の拠点として栄え、橋本市の玄関口であり、商業・業務の中心地としての役割を担っている。また、橋本の開祖といわれる応其上人ゆかりの応其寺を中心とした、登録文化財などの歴史建築物が地区内及び周辺に多く残っている。
- ・老朽木造建築物と狭隘な道路により密集市街地が形成されていることから、安全性の改善が必要であるほか、商店街の低迷や地区内人口の減少と高齢化の進捗が課題である。
- ・本地区は、平成19年度から平成23年度の計画期間で、中心市街地第一地区都市再生整備計画を策定し、当該事業の実施を進めており、「幅広い世代が暮らせる良好な居住環境の創造」、「まちづくり資源を活用した「橋本ブランド」の創出」、「安心かつ楽しんで歩ける歩行空間の形成」の実現を目指している。
- ・今後は、本地区の期間となっている事業である土地区画整理事業の仮換地が指定されたことで、これまでの整備を踏まえながら、建築物整備や道路・公園整備を計画的に実施するほか、地域と協働でまちづくり活動等を実施していく体制の充実を図っていくことが必要な状況にある。

課題

- 中心市街地第一地区(第1期)都市再生整備計画の事後評価では一定の効果がみられたものの、以下の課題への対応が求められている。
- ・土地区画整理事業等の市街地整備事業を計画的かつ継続的に実施することにより、市街地整備環境の計画的・段階的向上を図る。
- ・道路・公園整備事業および修景整備事業等を計画的に実施し、歴史的・自然的資源の有効活用をより一層高めることにより、まちの魅力化など付加価値の継続的な向上を図る。
- ・まちづくり協議会の活動や花一杯運動などの維持・充実を図る。

将来ビジョン(中長期)

- 橋本市における中心拠点及び良好な市街地環境形成と、応其寺などの歴史資産を活用する中心市街地【第1期都市再生整備計画からの事業継続】
- ・橋本市長期総合計画において、「ひと・自然・歴史を活かし豊かさを高めるまちづくり」を基本理念として、『時間ゆたかに流れ ぐらし潤う創造都市 橋本』の将来像を実現するために、橋本駅周辺の中心拠点やこれを補完する地域生活拠点においては、生活・文化・交流・商業機能など多様な都市機能の集積を図ることが位置づけられている。
- ・橋本市都市計画マスタープランにおいて、本市における中心拠点として、商業・業務機能の集積、玄関口としての景観形成の誘導、施行中の土地区画整理事業の進捗を行い、良好な市街地環境の形成を図ること、応其寺などの歴史資産を保全することを位置づけている。
- ・橋本市中心市街地活性化基本計画において、当地区を含む中心市街地の将来像を“他世代交流による人・もの・情報を大切にすまちづくり”により「次代の「ふるさと」づくりが位置づけられている。
- ・橋本市交通バリアフリー基本構想において、JR・南海橋本周辺地区は、交通結節点機能充実とバリアフリー化を推進するほか、歩道の連続性の確保により、安心して歩ける環境づくりが位置づけられている。

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
1. 狭隘道路率	%	地区内道路総延長に対する幅員4m未満の道路延長の割合	第1期計画からの道路整備を継続的に実施することにより、安全・便利な居住環境の向上を図るため、狭隘道路の減少効果を計測する。	69%	平成8年度	31%	平成28年度
2. 一人当りの公園広場面積	m ² /人	地区内人口一人当りの公園及び広場の面積	第1期計画からの公園整備等を継続的に実施することにより、橋本らしい市街地環境づくり(「橋本ブランド」の向上)を図るため、公園広場の充実度合い(一人当り面積)の増加効果を計測する。	1.0m ² /人	平成8年度	3.5m ² /人	平成28年度
3. 花一杯運動参加者数	人/年	花一杯運動の年間参加者数	第1期計画から継続して実施する花一杯運動をより一層充実していくことにより、花があふれ、活気あるまちの実現を図るため、花いっぱい運動の参加者の増加効果を計測する。	38人/年	平成23年度	58人/年	平成28年度

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>□目標1:安全・便利な居住環境の向上 ・第1期で完了した土地区画整理事業の仮換地指定に伴い、建物移転が順次進み、道路・公園整備を計画的に実施する。それにより、市街地の安全性と利便性を向上する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●公園(紀の川公園) ●公園(ちびっこ公園) ●公園(みはらし公園) ●土地区画整理事業(都市再生土地区画整理事業) ●住宅市街地総合整備事業(密集住宅市街地整備型)
<p>□目標2:歴史を感じるまちづくりによる「橋本ブランド」の向上 ・公園整備による「橋本ブランド」アピール・形成の場の充実と地域住民等の交流・活動の促進を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●公園(紀の川公園) ●公園(ちびっこ公園) ●公園(みはらし公園) ●提案事業(地域創造支援事業:歴史街道案内板設置事業)
<p>□目標3:花があふれ、活気ある歩行空間の向上 ・道路・公園整備と花一杯運動の充実による活気ある歩行空間等の向上を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●高質空間形成施設(古佐田橋本線・応其寺前道路) ●土地区画整理事業(都市再生土地区画整理事業) ●提案事業(地域創造支援事業:花一杯運動支援事業)
<p>その他</p> <p>○継続的なまちづくりの活動の支援</p> <p>まちづくり協議会等の継続的な活動を支援するほか、完成した都市施設(歩行空間・公園など)の美化活動等を図るための、地域主体の取組みを支援する。</p>	

様式3 目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項

交付対象事業費	453.9	交付限度額	181.5	国費率	0.4
---------	-------	-------	-------	-----	-----

(金額の単位は百万円)

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費	費用便益比B/C
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度						
道路															
公園		紀の川公園、ちびっこ公園、みはらし公園	橋本市	直	946㎡	22	28	25	28	70.9	41.7	41.7	0.0	41.7	
古都保存・緑地保全等事業															
河川															
下水道															
駐車場有効利用システム															
地域生活基盤施設															
高質空間形成施設		古佐田橋本線・応其寺前道路	橋本市	直	-	14	28	27	28	28.9	27.9	27.9	0.0	27.9	
高次都市施設															
中心拠点誘導施設															
連携生活拠点誘導施設															
生活拠点誘導施設															
高齢者交流拠点誘導施設															
既存建造物活用事業(高次都市施設)															
土地区画整理事業		中心市街地第一地区	橋本市	直	5.1ha	14	28	24	28	1,039.8	347.0	347.0	0.0	347.0	
市街地再開発事業															
住宅街区整備事業															
バリアフリー環境整備事業															
優良建築物等整備事業															
住宅市街地総合整備事業															
	拠点開発型														
	沿道等整備型														
	密集住宅市街地整備型	中心市街地第一地区	橋本市	直	5.1ha	10	28	26	28	532.0	29.7	29.7	0.0	29.7	
	耐震改修促進型														
街なみ環境整備事業															
住宅地区改良事業等															
都心共同住宅供給事業															
公営住宅等整備															
都市再生住宅等整備															
防災街区整備事業															
合計										1,671.6	446.3	446.3	0.0	446.3	0.0

提案事業(継続地区の場合のみ記載)															
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費	
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度						
地域創造支援事業	花一杯運動支援事業	中心市街地第一地区	橋本市	直	5.1ha	19	28	24	27	1.8	0.8	0.8	0.0	0.8	
	歴史街道案内板設置事業	紀の川公園、緑地、橋本橋北詰	橋本市	直		27	28	27	28	2.6	2.6	2.6	0.0	2.6	
事業活用調査	事業効果分析調査		橋本市	直		28	28	28	28	4.2	4.2	4.2	0.0	4.2	
まちづくり活動推進事業															
合計										8.6	7.6	7.6	0.0	7.6	

(参考)関連事業												
事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	(いずれかに○)				事業期間		全体事業費	
					直轄	補助	地方単独	民間	開始年度	終了年度		
土地区画整理事業(道路特会)	中心市街地第一地区	橋本市	国土交通省	5.1ha		○			S60	H33	2,312	
大和街道環境整備事業(区画公管金分)	国道24号	国土交通省	国土交通省	537m	○				H14	H28	2,778	
橋本川広域基幹河川改修事業	橋本川	和歌山県	国土交通省	1930m		○			S48	H24	9,372	
防災水利施設等整備事業	公園	橋本市	国土交通省	40㎡			○		H22	H28	4	
建築物・街なみ景観形成に関する調査等事業	中心市街地第一地区	橋本市	国土交通省	7.1ha			○		H20	H28	3	
紀の川護岸照明設置事業	紀の川護岸管理道	橋本市	国土交通省	550m			○		H23	H28	9	
合計											14,478	